

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 千葉県九十九里町

■実施状況

<令和8年6月時点>

交付限度額	1億9817万円
うち令和7年度 交付決定額	1億7448万円 (88%)
うち令和8年度 交付決定額	0円 (0%)
残額	2369万円 (12%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆九十九里町物価高騰対策生活支援商品券事業 事業費：1億4513万3千円 ※食料品特別加算を活用
食料費等の購入のための町内で利用できる商品券（使用期限：令和8年11月まで）を1人あたり1万円分発行。

事業者支援

- ◆物価高騰対策緊急支援金（医療機関支援） 事業費：17,100千円
医療材料の物価高騰により、経営が厳しさを増している医療機関に対し、価格高騰分の支援をし、医療サービス提供体制の維持を図る。（東千葉メディカルセンター：10,000千円、九十九里病院：6,000千円、医院：400千円、歯科：500千円、薬局：200千円）
- ◆公共交通事業者支援事業（令和7年度補正予算分） 事業費：750千円
町内を運行する公共交通事業者に対し、経営安定化を図るために補助金を交付する。（バス事業者：1事業者あたり500千円+1系統あたり300千円、タクシー事業者：1事業者あたり500千円+1台あたり100千円）
- ◆物価高騰対策緊急支援事業（農業者） 事業費：7,160千円
物価高騰の影響を受ける農業者に対し、農業収入に応じて5段階の交付額を設定し、補助金を交付する。
- ◆物価高騰対策緊急支援事業（漁業者） 事業費：5,019千円
物価高騰の影響を受ける漁業者に対し、漁船の規模に応じて6段階の交付額を決定し、補助金を交付する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定